



会 長 浅岡 康雄
副会長 宮台 均
幹 事 関 敏幸
副幹事 市川 雅史
会長エト 加藤 伸一

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
例会場 オークラフロンティアホテル海老名
海老名市中央2-9-50 TEL046(235)4411
事務局 海老名プライムタワー10階
海老名市中央2-9-50 TEL046(233)5122
編集 飯島 博之 小島 美智子 長浦 文夫
長本 享一

第595回例会

2008年(平成20年)5月25日

相模川美化キャンペーン

会長 挨拶

皆さん おはようございます。朝早くから集合いただきありがとうございます。あいにくの雨で作業は中止になりそうですが、例会 開催します。次週も移動例会ですのでよろしくお願いします。



相模川の源流は、山梨県の山中湖と忍野八海。富士山麓の湧水を集めながら、桂川となって神奈川へ流れ、さらにいくつもの支流を束ねて、母なる川・相模川となります。山麓に降り積んだ雪や雨は、深い地中で磨かれやがて山裾をめぐって湧き出します。



相模湖はダムとして作られながら観光地としても脚光を浴びています。水面はあくまでもおだやかに、ただぼんやりと見つめているだけで、都市の喧噪を忘れることができます。そして、城山湖と本沢ダム、津久井湖と城山ダム、それに続く水無川・・・川はときに大きく景観を変え、発電・水資源確保などに役立っています。



水は珠玉の飛沫を散らし、また釣り人たちを誘うせせらぎに戻っていきます。静けさを取り戻した清流には、銀の光を抱いた釣り人が、張りつめた濃密な時間を一人黙して刻み、静寂の時を過ごします。相模大橋上流、相模、中津、小鮎の3つの川が出合い、いよいよ大河・相模川に成長します。寒川の取水堰の周囲には水辺を求める人々が集まり、海を渡ってくる鳥たちが集まります。そしてここから、いのちを育む水が汲み上げられます。

595回例会 出席報告

会員数	出席計算 会員数	出席	出席率	593回 修正出席率
34名	34名	18名	52.94%	73.52%